

全国健康保険協会申請書の入力についての説明

新規レセプト記入の場合

「臨床電子カルテ」記入後、「登録」をクリック 「ファイル」 「表示の患者の新規のレセプト作成」で下の図が出たら OK をクリックして下さい。

各ラジオボタンからそれぞれ選択してください。

保険の種類	保険証
<input checked="" type="radio"/> 全国健康保険協会	<input checked="" type="radio"/> 保険証の本人 <input type="radio"/> 世帯主でない本人
<input type="radio"/> 共済 <input type="radio"/> 退職国保	<input type="radio"/> 保険証の家族
<input type="radio"/> 組合 <input type="radio"/> 特別国保	
<input type="radio"/> 国保 <input type="radio"/> 後期高齢	

治療方法

<input checked="" type="radio"/> 鎮静治療
<input type="radio"/> マッサージ治療

OK

次に「施術録の保険の種類」で「全国健康保険協会」をクリックして下の図の様にして下さい。

保険証

保険の種類 (注)変更は出来ません

一部負担金 3割

負担割合

<input checked="" type="radio"/> 本人
<input type="radio"/> 就学前
<input type="radio"/> 家族

「負担割合」「被保険者証」「被保険者」「療養を受ける者」「事業所」を入力して下さい。

「保険者」の記入で

例・・東京都の場合

所在地・・東京都品川区大崎 5 - 1 - 5 高德ビル

名称・・全国健康保険協会 東京支部

番号・・現在の保険者番号 (上野社保 2 1 2 5)

と、入力して下さい。下の図参照

保険者

所在地	東京都品川区大崎5-1-5 高德ビル
名称	全国健康保険協会 東京支部
番号	2125

↑(注)最大39文字まで

保険者登録

例・・愛知県の場合

所在地・・名古屋市東区葵 1 - 1 3 - 8 アーバンネット布池ビル

名称・・全国健康保険協会 愛知支部

番号・・現在の保険者番号 (笠寺社保 5 1 8 1)

下の図参照

保険者

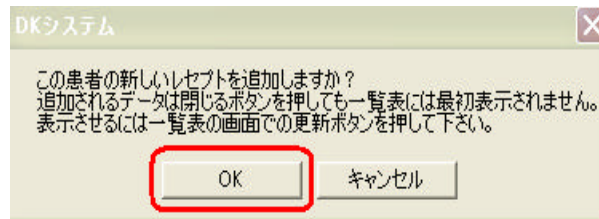
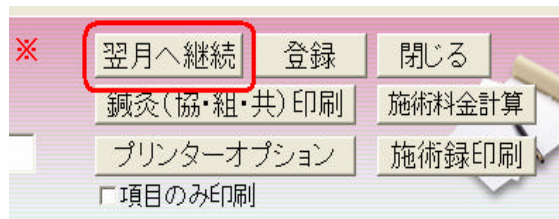
所在地	名古屋市東区葵1-13-8 アーバンネット布池ビル
名称	全国健康保険協会 愛知支部
番号	5181

↑(注)最大39文字まで

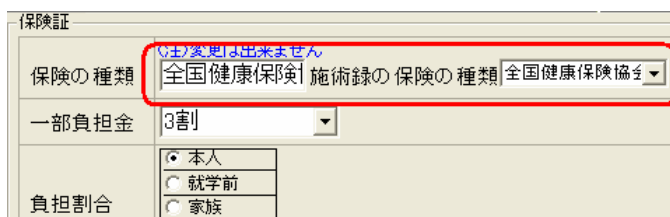
保険者登録

「社保」から「全国健康保険協会」へ継続する場合

レセプトを開き「保険申請」で「翌月へ継続」をクリックし「新しいレセプトを追加」の「OK」をクリック。



自動的に「保険の種類」と「施術録の保険の種類」が「全国健康保険協会」に変更されます。



「保険者」の記入で「新規レセプト記入」の様に入力し直して下さい。

例・・・東京都の場合

所在地・・・東京都品川区大崎 5 - 1 - 5 高德ビル

名称・・・全国健康保険協会 東京支部

番号・・・現在の保険者番号（上野社保 2125）

と、入力し直して下さい。下の図参照

保険者	所在地	東京都品川区大崎5-1-5高德ビル
	名称	全国健康保険協会 東京支部 ↑(注)最大39文字まで
	番号	2125 保険者登録

例・・・愛知県の場合

所在地・・・名古屋市東区葵 1 - 13 - 8 アーバンネット布池ビル

名称・・・全国健康保険協会 愛知支部

番号・・・現在の保険者番号（笠寺社保 5181）

下の図参照

保険者	所在地	名古屋市東区葵1-13-8アーバンネット布池ビル
	名称	全国健康保険協会 愛知支部 ↑(注)最大39文字まで
	番号	5181 保険者登録

申請書の左欄外（ ）に（全国健康保険協会 東京支部）と印刷され、その下の「社会保険事務所」は、なくなります。

被保険者証の番号の記入の仕方

被 保 険 者 証	記 号	1 (記入例)中川	2 (注)最大で14文字まで
	番 号	12345678123456 (注)最大で15文字まで 協会は「・」を入れずに番号を列記	

新しい保険証の被保険者証の「記号」「番号」は、8桁と1～6桁で書かれています。

例・・・12345678・123456

その場合、「記号」1・2は空白にして、

番号に、(注)にも書かれていますが、「・」を入れずに、

12345678123456

と列記してください。

印刷時には、自動で「・」が入り、12345678・123456と印刷されます。

協会けんぽの被保険者証のイメージ

(被保険者用)

健康保険 被保険者証	本人(被保険者)	00123
		平成20年10月14日交付
	記号 11010203	番号 123456
氏名	如本 加子 健保 太郎	
生年月日	昭和 49年 5月 24日	性別 男
資格取得年月日	平成 20年 10月 10日	
事業所所在地	港区〇〇〇1-2-3	
事業所名称	〇〇 株式会社	
保険者番号	011010011	
保険者名称	全国健康保険協会 〇〇支部	
保険者所在地	〇〇市〇〇区〇〇町〇-〇-〇	

Ver3.30 に UP した場合

鍼灸の用紙印刷で「施術内容欄」の「初回」の記載が下の図の様に

Ver3.30 から変更されました。

「協会健保・組合・共済用紙」

変更前

師 術	傷病名	1.神経痛	2.リウマチ	3.頸腕症候群	4.五十肩	
		5.腰痛症	6.頸椎捻挫後遺症	7.()	付記()	
初 回	1.はり	2.はり(電気鍼併用)	3.きゅう	4.きゅう(電気温灸器併用)		円
2 回	はり				円×	円
回	はり(電気鍼併用)				円×	円

変更後

師 術	傷病名	1.神経痛	2.リウマチ	3.頸腕症候群	4.五十肩	
		5.腰痛症	6.頸椎捻挫後遺症	7.()	付記()	
初 回	1.はり	2.はり(電気鍼及び電気光線器具併用)	3.きゅう	4.きゅう(電気温灸器及び電気光線器具併用)		円
2 回	はり				円×	円
回	はり(電気鍼及び電気光線器具併用)				円×	円

「後期高齢者・国保の用紙」

変更前	傷病名	1.神経痛 5.腰痛症	2.リウマチ 8.頸椎捻挫後遺症	3.頸腕症候群 7.()	4.五十肩)付記()	
	初回	1.はり 2.はり(電気鍼併用) 3.きゅう 4.きゅう(電気温灸器併用) 5.はり、きゅう併用 6.はり・きゅう併用(電気鍼・電気温灸器併用)				円
	施	はり		円×	回=	円
	2回	はり(電気鍼併用)		円×	回=	円

変更後	傷病名	1.神経痛 5.腰痛症	2.リウマチ 8.頸椎捻挫後遺症	3.頸腕症候群 7.()	4.五十肩)付記()	
	初回	1.はり 2.はり(電気鍼及び電気光線器具併用) 3.きゅう 4.きゅう(電気温灸器及び電気光線器具併用) 5.はり、きゅう併用 6.はり・きゅう(電気鍼・電気温灸器及び電気光線器具併用)				円
	施	はり		円×	回=	円
	2回	はり(電気鍼及び電気光線器具併用)		円×	回=	円

変更前・・・2. はり(電気鍼併用) 4. きゅう(電気温灸器併用)

6. はり・きゅう(電気鍼・電気温灸器併用)

変更後・・・2. はり(電気鍼及び電気光線器具併用)

4. きゅう(電気温灸器及び電気光線器具併用)

6. はり・きゅう(電気鍼・電気温灸器及び電気光線器具併用)

Ver3.30 に UP してからは「協会健保・組合・共済用紙」「後期高齢者・国保の用紙」で「初回」の欄が、記載変更されています。

Ver3.30 に UP してから旧用紙で(社保)「項目印刷」をする場合(初回扱い)は、番号の印刷がずれますので注意して下さい。

鍼灸扱いで初回の場合は、新用紙を使用して下さい。

旧用紙(社保)で印刷する場合の処置として、

初回の場合の(初回扱い)の のズレを2本線で抹消し、正確な番号に をつけ、欄外の捨印の下に「1字抹消」とお書きください。